

ふえぬ風

発行 〒901-1105
沖縄県南部農業改良普及センター
南風原町宇山川517
TEL:(098)-889-3515
FAX:(098)-835-6010



南部地区の農業振興を目指して



沖縄県では、「沖縄21世紀ビジョン基本計画」、「沖縄21世紀農林水産業振興計画」等に基づき、おきなわブランドの確立と生産供給体制の強化、担い手の育成・確保及び経営安定対策の強化などの各種施策を選択的かつ集中的に実施してきたところです。

南部農業改良普及センター管内では、各種農業施策の推進と普及事業の積極的な取り組みにより、地下ダムの整備をはじめ農地及び施設等の整備、農業機械の導入など生産基盤は充実しつつあり、野菜、熱帯果樹、さとうきび、養豚、鶏、乳用牛、肉用牛、花き、かんしょ等の生産振興が図られ、これら農畜産物を柱に拠点産地の形成やブランド化など、地域特性を活かした多様な農業生産が行われ、地域経済・社会に大きく貢献しているところです。

さらなる農業の振興・発展を図るためには、新規就農者等担い手の育成・確保、産地力の強化、農家所得の向上に向けた取り組みが重要となっております。

このため、令和5年度は、「新・沖縄21世紀農林水産業振興計画」に基づき、下記の4つの活動方針を柱に、直接農業者に接して、技術・経営支援などを行う「農業改良普及事業」を重点的に展開してまいります。

1. 担い手の育成・確保と経営力の強化

新規就農者や認定農業者の技術・経営改善、農業青年クラブや農業士等組織活動の充実強化、就農女性の経営参画促進などの取り組みを支援します。

2. おきなわブランドの産地育成と生産体制への支援

野菜、花き、果樹、甘しょなどの拠点産地の育成や、さとうきびの単収向上、畜産の生産体制の強化などの取り組みを支援します。

3. 環境に配慮した持続可能な農業生産

エコファーマーの育成、施肥の適正化、農薬の適正使用、食の安全・安心の確保などの取組みを支援します。

4. 魅力と活力ある農村の振興

地産地消の推進、女性起業家等の支援、地域農産物の活用、地域農業の活性化などの取り組みを支援します。

これら方針の推進にあたっては、生産農家をはじめ、市町村、JAなどの関係機関・団体と密接に連携し取り組む所存でありますので、関係者の皆様には今後とも普及事業へのご理解・ご協力をお願い申し上げます。

(南部農業改良普及センター所長 大城忍)

令和5年度 南部農業改良普及センター組織体制



【所長】
大城忍

普及企画班

【班長】 宮城徳道
【主幹】 嘉数耕哉

地域営農
新規就農
青年農業者
農業士等

二神和靖●
嘉数耕哉
儀間宏美
松村美佳●(兼務)、岡田亜希子(臨任)
屋宜美智子(再任用)

農業経営
庶務

安藤さやか
宮城美沢●、吉本あかね(会計年度)

地域特産振興班

【班長】 東江広明●
(工芸作物)

工芸作物
作物
畜産
農産物活用

嘉数若子
久保田菜夏
眞壁昌弥、春島大河
瀬名波千裕

園芸技術普及班

【班長】 座波幸司
(野菜)

野菜
果樹
花き

崎山澄寿●、藤森沙羅
本田レオ(臨任)
島袋真紀子、島尻庸平
上江洲貴子、知念央貴

離島駐在

久米島町 平田雅輝
南大東村 稲福政史●
北大東村 野原正司●

●は令和5年度
転入職員

お世話になりました ～定期人事異動～

【退職】 屋宜美智子(再任用/南部農業改良普及センター)、宮城綾子、金城亜季、新里良章(再任用終了)

【異動】 具志明(営農支援課)、佐久本盛壮(農業研究センター)、安仁屋政竜(病虫害防除技術センター)、

崎間賀子・山城清香・外間康洋 (中部農業改良普及センター)

()は転出先

マンゴーアルカリ障害対策事例

赤土とココピートの投入による土壌改良

マンゴーの生育はpH5.5~6.5が良いとされ、pHが低過ぎると果実の着色不良を起こし、高過ぎると鉄、亜鉛等の微量要素欠乏が発生しやすい。しかしながら南部地域では、ジャーガルや島尻マージの栽培となっており、pHが元々高い土壌で栽培が行われています。

令和3年度に行った、島尻マージ園地(pH7.5)での土壌改良の事例について紹介します。

土壌改良を行った園地では間伐が未実施かつpHが高く、微量要素欠乏が発生しているため新梢の発生が悪かった。そのため強剪定を行い、さらに樹への負担となり悪循環となっていました。

4月28日、取組として、大規模な土壌改良を行うため赤土とココピート(45%:55%)を混和したものを樹幹下30~40cmに埋設し、密植樹の間伐を行いました。

10月28日、土壌改良園地の確認を行ったところ、土壌改良を行った棟は葉色の改善が見られたのに対し、隣の棟の樹は新芽が黄化しており、生育の差が一目瞭然でした。

今後、着果量のコントロールを行いながら、負担を与えないよう剪定量を考えて栽培を行い、枝数の発生を促していく予定です。

土壌改良は単年度では終わらない為、継続的な取組が必要です。



野菜の台風対策

沖縄県は台風常襲地域であり、年間約7個の台風が接近し、農作物への被害をもたらす農家経営に多大な影響を与えています。農家経営を維持、安定していくためには、台風対策は必要不可欠です。台風が襲来すると、強風による「風害」、海水が飛散することによる「塩害」、大雨などで畑が冠水してしまうことで引き起こされる「湿害」などにより被害をもたらします。台風が襲来する前に施設等の倒壊を防ぐ準備や農作物にネットを被覆するなどの事前対策が必要です。

オクラ

防風ネットの設置やハウスバンドでの固定、台風通過前の切り戻し等で対策を行きましょう。



防風ネット設置



ハウスバンドによる側面の固定



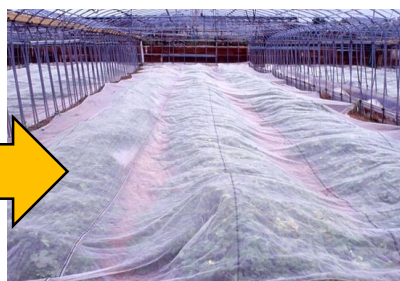
台風前の切り戻し

ゴーヤー

台風前につるをすぐに下ろせるようにし、つる下ろし後はネットを被覆して対策をしましょう。

ピーマン

防風ネットをパッカーや針金を利用して被覆・固定し、対策をしましょう。



つる下ろし・ネット被覆



ネット被覆

台風通過後はすぐに資材を撤去し散水して除塩をしましょう。また、病害予防の殺菌剤散布と樹勢維持の葉面散布をしましょう。

土づくりに**緑肥**を活用しましょう♪

緑肥、活用してますか？

肥料価格高騰の折、緑肥の特徴を知り、緑肥を活用した土づくりをしましょう♪

堆肥と比較した緑肥の特徴

長所

- 種子代が安い
- 雑草抑制
- 堆肥散布のような困難さが無い→播種
- 農村景観向上(ひまわり等)
- 赤土流出防止

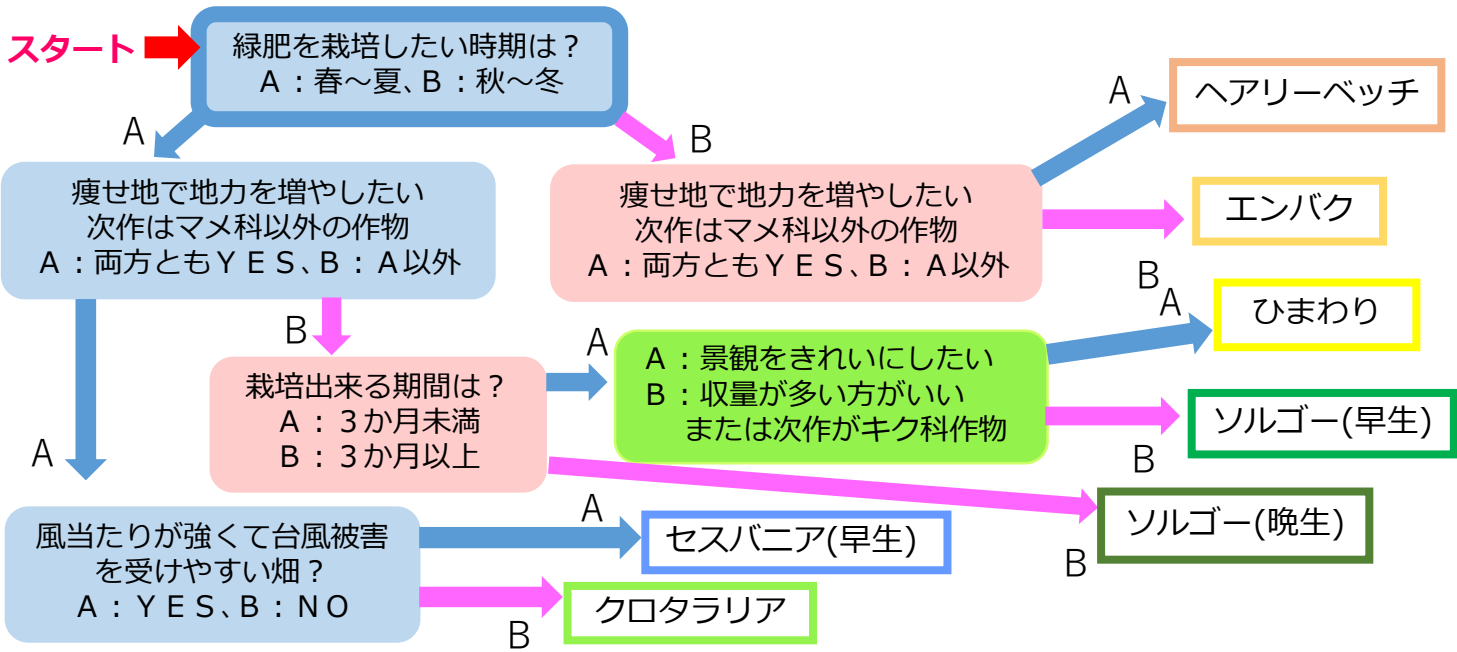
短所

- 大量投入できない
- すき込み直後は作物の生育に影響あり
- 栽培に時間がかかる(2~3か月)

栽培のポイント

- 1 栽培する作物と**違う科**の緑肥を選ぶ
- 2 適期に播種する
→春播き緑肥は梅雨入り前に
- 3 播種後はロータリーで軽く覆土
- 4 **すき込みは種子が出る前に!**
→すき込みが遅れると雑草化する
- 5 ストローチョッパーの活用
→クロタラリア等は
ロータリーだけではすき込み困難
- 6 **すき込み後2~3週間**で次作の植え付け

【緑肥の選び方】あなたの畑にピッタリの緑肥は？



南部地区農業青年クラブ連絡協議会

会員募集中！ 新規就農者の皆さん一緒に活動しませんか？

当組織は、南部管内6市町村（糸満市・南城市・八重瀬町・南風原町・久米島町・南大東村）の市町村農業青年組織からなる会員67名(内女性11名)の地区組織です。

新規就農した青年農業者が抱える問題を同世代の先輩農業者と交流しながら解決し、生産体制を整え、地域農業の発展に寄与する事を目的に活動しています。

農業は1人で黙々と作業して孤独を感じる事もありますが、ここには一緒に悩み、考え、課題解決に取り組む仲間がいます。皆さんの参加をお待ちしています。

コロナも落ち着いてきたので、地区内外との交流会等を企画して盛り上げていきたいです(^ ^)！

新参者ですが、人と人との繋がりを大事にしていき、仲間をたくさん増やしていきます！！

情報共有しあい、少しでも成長していけたらと思います。宜しくお願いします。

役員の仕事を通してたくさんの学びが得られるよう頑張ります



つは ひろき
会 長：津波 大樹
品 目：トルコギキョウ
八重瀬ファームズクラブ



おおしろ ゆうた
副会長：大城 祐太
品 目：ゴーヤー・ヘチマ・キュウリ
南風原町農業青年クラブ



おおしろつばさ
事務局長：大城 翼
品 目：インゲン・オクラ
南城市農業青年クラブ



そなん もりよ
理 事：楚南 盛世
品 目：マンゴー
糸満市農業青年クラブ

活動スローガン



～遊びながら
学びながら
一歩ずつ前進する～

「ゆがふ」とは、沖縄の古い言葉で「世界報」と書き「世界の幸せや素晴らしい」という意味で、「豊年や五穀豊穡の願い」が込められた言葉。その言葉に左記の意味を加え活動しています！

当組織の特徴（おススメポイント）

- ① 栽培品目、販売先、既存所属に捕らわれず、情報交換や交流ができる（研修生もトライアル参加可）
- ② 市町村、地区、県、九州、全国の研修・交流会・イベントに参加できるチャンスがある
- ③ 組織力を活用して、個人では難しい視察や勉強会、プロジェクト活動等を企画・実施することができる。
（市町村役員や担当職員を通じてご提案下さい）

令和4年度活動状況

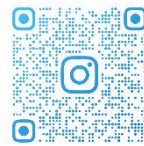


R5.1/19～20 全国農業青年交換大会in福岡県
南部地区から県を代表してプロジェクト発表



R4.12/2 農業士視察研修
先進農家の圃場現地視察

詳しい活動状況は
Instagram
をご覧ください→



OKINAN_4HCLUB



R5.5/10 定期総会
市町村を越えた交流で貴重な情報収集

♪ 会員募集中 興味のある方、お気軽にお問い合わせください ♪

（普及企画班 儀間）

第47回 (R4/5年期) 沖縄県さとうきび競作会にて
島袋幸光氏 (糸満市) が農林水産大臣賞を受賞!

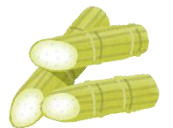


※1列目左から4人目が島袋氏

令和4/5年期中に収穫されたさとうきびを対象として行われた、第47回沖縄県さとうきび競作会において、糸満市の島袋幸光氏が県1位となり農林水産大臣賞を受賞しました。競作会に出品したのは、Ni29号の春植、甘蔗糖重量2,626kg/10a、蔗茎重量13,305kg/10aでした。

島袋氏は、親の手伝いでさとうきび栽培に携わり、本格的に栽培を始めて16年で初めての農林水産大臣賞受賞となりました。現在のさとうきびの栽培面積は124a、他にはストレリチアも栽培しています。周りの先輩方や講習会で学んだ栽培管理を実践し、かん水や施肥、土づくり等を行い、単収向上に努めています。

南部地区の全ての表彰結果は以下のとおりです。



【農家の部】

農林水産大臣賞	島袋幸光	糸満市	甘蔗糖重量：2,626/10a、蔗茎重量：13,305kg/10a 甘蔗糖度：13.4度、品種：Ni29、作型：春植
農林水産省農産局長賞	具志堅哲也	南大東村	甘蔗糖重量：2,021/10a、蔗茎重量：10,165kg/10a 甘蔗糖度：13.5度、品種：RK97-14、作型：春植

【多量生産の部 (生産法人の部)】

(独)農畜産業振興機構理事長賞	農業生産法人 島袋農園合同会社	久米島町	生産量：874,900kg 平均甘蔗糖度：13.6度
-----------------	--------------------	------	-------------------------------

【特別優良事例の部】

沖縄県糖業振興協会理事長賞	仲里源勇	南風原町
---------------	------	------


(地域特産振興班：嘉数若子)

離島情報 (久米島町)

1. さとうきび

1) メイチュウ対策は予防が重要!

島内において、メイチュウ被害が散見されます。予防を中心とした対策が効果的です。適期防除し、儲かるさとうきび経営につなげて下さい。

- ① **除草**：特にイネ科雑草は、メイチュウ類の発生源となるため、確実に除草。
(久米島に多いイネ科雑草：**ガギナ**、**ムシグワグサ**、**ナジチュー**など)
(※久米島は多様な品目が栽培されています。除草剤散布時は、近接する畑の品目にもご配慮願います。)
- ② **粒剤**：植付時の土壌混和や培土前の株元散布などを実施してください。
(久米島でよく使用される粒剤：**フレバソン粒剤**、**フリンスベイト**など)
- ③ **乳剤**：乳剤散布は、葉と茎の間に薬剤をしっかりと浸透させることが重要です。

2) 土づくり

島内の一部は酸性土壌地域となっており、さとうきびの単収向上には**土壌pHの矯正(酸度矯正)**も有効です。また、酸度矯正は「施肥量の適正化(節減)」も期待できます。

酸度矯正するなら表層施肥よりも全層施肥が効果的。畑更新のタイミングがオススメです。(※表層施肥：土壌表面の施肥。 全層施肥：土壌内部まで混ぜる施肥。)

下の写真(左)は、島内で産出される「イシグー」です。酸度矯正に有効な石灰岩が様々な大きさに含まれており、効果的な活用が期待されます。



イシグー：大小様々な石灰岩が含まれている



鉱山にてイシグーを積載。写真は2tトラックへ積載しているところ。



圃場内の指定した場所にイシグーを降ろすことも相談できる。

2. かんしょ：基腐病は各種対策を組み合わせた総合的な取組を!



土壌消毒



苗消毒(※)



茎葉消毒



適期収穫

※ベンレート水和剤によるの苗浸漬の様子

(久米島駐在：平田雅輝)

土壌分析週間および転入者紹介

令和5年度 土壌分析週間 (6月)

土づくり推進活動の一環として、土壌分析を計画していますが、令和4年度と同様、受付件数を1人1件のみに限定しての実施予定です。

・土壌サンプル受付〆切り：令和5年6月9日(金)

※〆切り日厳守でお願いします。

(園芸技術普及班 知念央貴)

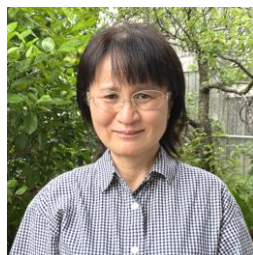
転入者紹介



東江 広明

地域特産振興班 班長

作物・畜産・農産物加工等についてお役に立てるよう、担当者とともにできることからやっていきます。よろしくをお願いします！



屋宜 美智子

担当：担い手

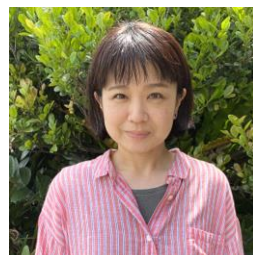
3月に定年退職しましたが、4月から再任用・短期でまたお世話になります。担当は、担い手の指導農業士会等を担当します。よろしくをお願いします。



二神 和靖

担当：地域営農

具志頭ピーマンのブランド産地育成や補助事業の成果目標達成を支援し、地域の活性化を目指します。よろしくをお願いします。



宮城 美沢

担当：庶務

運営面から普及活動に貢献できればと思います。よろしくをお願いします。



松村 美佳

担当：担い手

(感染症総務課兼務)
4月からしばらくは兼務となりますが、戻りましたら南部の担い手育成に向けて支援して参りますので、よろしくをお願いします。



岡田 亜希子

担当：担い手
(臨時的任用職員)

5月8日から、担い手の担当になりました。農業士の方、新規就農の方、よろしくをお願いします。



崎山 澄寿

担当：野菜

ゴーヤーを担当します。よろしくをお願いします。農家の皆様のお役にたてるよう努力します。



本田 レオ

担当：野菜
(臨時的任用職員)

南部地区の農業発展に尽力いたす所存ですのでよろしくをお願いします。



稲福 政史

南大東村駐在

さとうきび生産が盛んな地域で、頑張る農家さまの多様なサポートができるよう頑張ります。



野原 正司

北大東村駐在

前職場では果樹を担当していました。北大東村の皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくをお願いします。島での生活も楽しみたいです😊。

(地域特産振興班 久保田菜夏)